

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

カルビー(株) カルビージャパンリージョン 西日本事業本部 広島西工場

(2) 事業所の所在地

広島県廿日市市木材港北10番20号

(3) 業種

その他のパン・菓子製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成19(2007)年度を基準年度として、令和2(2020)年度から令和6(2024)年度とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成19年度 (2007)	令和6年度 (2024)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂	12,000	14,592 (21.6)	13,546 (12.9)	11,228 6.4	8,640 28.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	12,000	14,592 (21.6)	13,546 (12.9)	11,228 6.4	8,640 28.0	100.0	100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	中国電力の契約を2021年9月より再エネ特約に切り替えのため2022年度のCO ₂ 排出量削減						

※ 削減率 (c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	生産効率の向上	検証中	設備稼働率を高くして、生産する各種バイパス配管の有効利用
2	電気使用量の削減	検証中	高効率型EHPに順次更新 LED照明器具への更新 インバーター制御装置導入 不要設備・不要照明の撤去
3	燃料使用量の削減	検証中	高効率型GHPに順次更新 高効率ボイラーへの更新 排熱の有効利用
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1	該当なし	
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	廃棄物排出量の削減	検証中	分別収集及び資源化の徹底 不良発生防止
2	リサイクル率の向上	検証中	廃棄物のリサイクル化
3	その他		社会貢献活動(宮島海岸美化活動) 森林保全活動

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。